

地域とともに未来を担う人材を育てる

岡田 武史 (FC 今治高校 学園長)

講師略歴

早稲田大学政治経済学部卒業後、古河電気工業株式会社に入社。1997年 FIFA ワールドカップ フランス大会の本戦初出場を果たし、Jリーグ コンサドーレ札幌監督、横浜F・マリノス監督を歴任し、2010年 FIFA ワールドカップ 南アフリカ大会ではチームをベスト16に導く。中国スーパーリーグ 杭州绿城でも指揮し、その後 2019年には日本サッカーに殿堂入りを果たし、2022年より日本サッカー協会副会長に再任している。現在は愛媛県今治市を拠点とし、サッカークラブ FC 今治の運営会社、株式会社今治・夢スポーツの代表取締役会長として「次世代のため、物の豊かさより心の豊かさを大切にする社会づくりに貢献する」を企業理念として、サッカー事業だけでなく自然体験の環境教育事業、学生主導のワークショップなど様々な分野で活動している。2024年4月開校の「FC 今治高等学校 里山校」の学園長にも就任し、未来を担うヒストリック・キャプテンの育成を目指す。

プログラム概要

現在は愛媛県今治市を拠点とし、サッカークラブ FC 今治の運営会社、株式会社今治・夢スポーツの代表取締役会長として「次世代のため、物の豊かさより心の豊かさを大切にする社会づくりに貢献する」を企業理念として、今治で活動している。その中で、どうして今治だったのかななどを説明し、新しい感性の世代の方々とのかかわりを通して新しい価値観や、また、どんどん変化していく世の中で、教育はこのままでいいのかと思いをもち、教育の素人ながら学校法人の運営にかかわり、昨年、FC 今治高等学校を開校。FC 今治高校において新しいリーダーシップを持った自立した人間を育てるために教育として、実学を中心としたカリキュラムを作り、先生はコーチと呼び、教えるのではなく寄り添うことを重きを置いた授業で生徒の主体性を学ぶような教育環境を作っている。

学校では新しい時代に生き抜くため、正解のない世の中に行くにはトライ&エラーではなく、失敗して学び、進んでいく、エラー&ランを理念に挑戦している。

サッカーの運営だけでなく様々な活動をすることにより、地方を活性化させ、新しいコミュニティを作り、もしこれが成功したら、このモデルを日本全国の Jリーグクラブ、バスケットの Bリーグ、野球チームが行ったとき日本が変わるのではないかという思いで活動しております。

準備物・事前課題

なし

主な受講対象者

関心のある教職員・学生

到達目標

1. 違うことを間違いと思わない考え方ができる。
2. 主体性と自主性の違いの認識ができる。
3. 新しい生徒と教師の形を知ることができる。